

理事長就任あいさつ

2017年6月1日
学校法人大阪産業大学理事長
吉岡 征四郎

本日(6月1日)の理事会において、引き続き理事長職を拝命いたしました。重責に改めて身の引き締まる思いであります。微力ではありますが、学園の充実発展を目指して全力を傾注する所存であります。役員、職員、関係するみなさま方のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

私は、昨年2月5日、前任の土肥理事長が辞任された後を受け、理事会のご推輓により理事長に就任し、1年3か月の残任期間理事長を務めてまいりました。その間、ガバナンスの改革、内部統制システムの再構築、財務の健全化計画の策定など学園の基盤整備に取り組むとともに、教学面の充実の為のサポートに注力して参りました。皆様のご協力により、道半ばではありますが、ある程度手ごたえを感じることができるところまで来ております。何よりもうれしいことは、入試センターはじめ教職員の尽力により、3年続けて大学の志願者が増加していることであります。今後も手を緩めることなくこれらの諸課題に取り組んで参りたいと考えております。

さて、来年は学園創立90周年という節目の時を迎えます。社会・地域から信頼され、学生・保護者に選んでもらえる、より魅力ある学園を目指して、10年後の100周年を見据えた長期ビジョンを新たに策定し、学園の将来像を明らかにし関係者で共有するとともに、キャンパス整備計画を見直し、実行可能なプランに落とし込み、逐次着手していきたいと考えております。

少子化・グローバル化の進展など厳しい事業環境が続きますが、今後とも着実に事業課題に取り組み、学園全体のソフト、ハード両面での充実を図り、自立した有用な人材を育成する教育機関としての社会的責任を全うしていきたいと考えるものであります。関係各位のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。理事長就任の挨拶とさせていただきます。